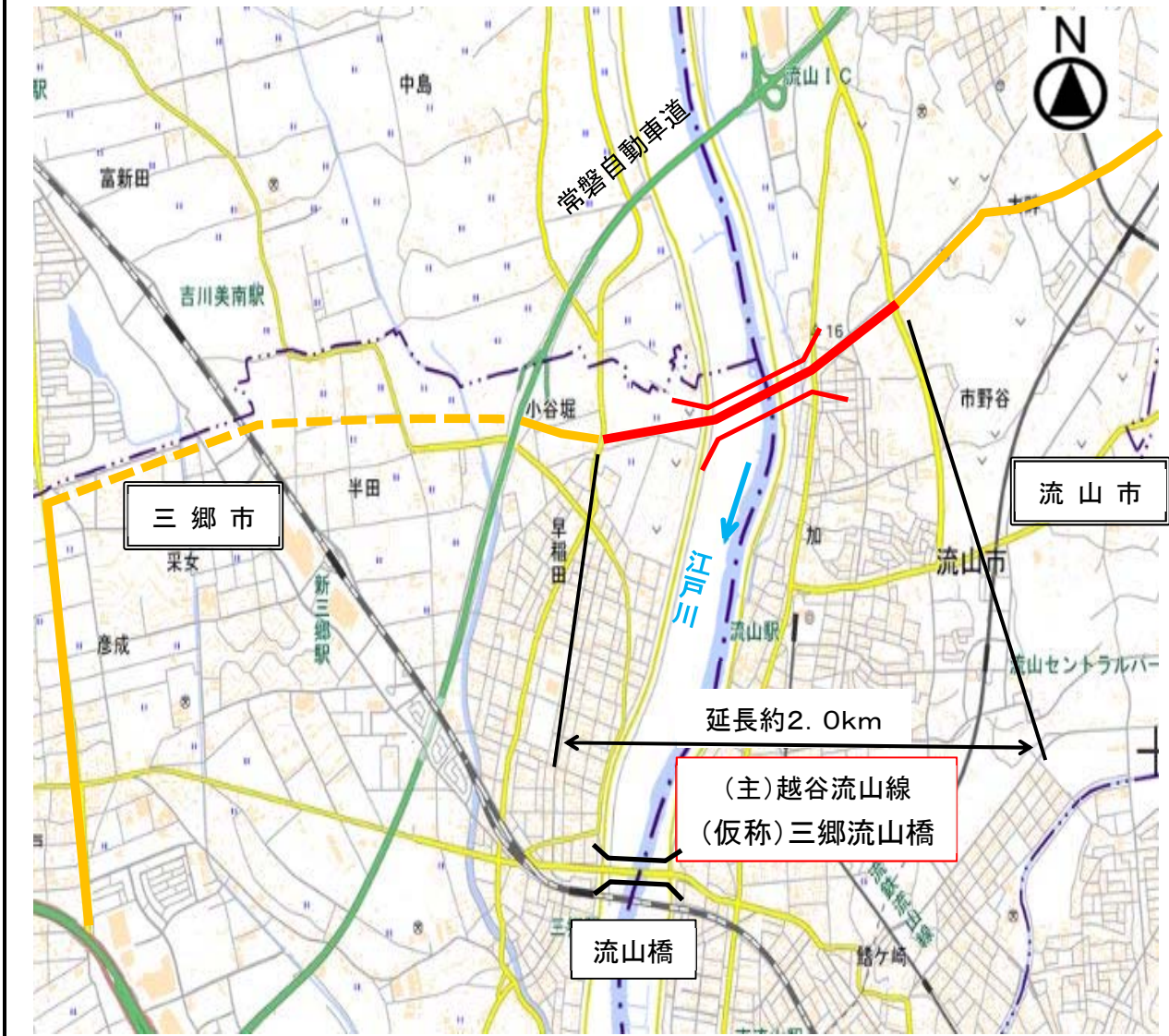


## 再評価結果（令和3年度事業継続箇所）

担当課：道路局 環境安全・防災課  
担当課長名：荒瀬 美和

事業名	都府県境道路 主要地方道 <small>こしがやながれやま</small> 越谷流山線（仮称） <small>みさと ながれやま</small> 三郷流山橋		事業区分	地方道	事業主体	埼玉県 千葉県
起終点	自：埼玉県三郷市前間 至：千葉県流山市三輪野山		延長	2.0 km		
事業概要						
<p>本事業は三郷市と流山市境の江戸川に新たな橋梁を整備するものである。江戸川を渡河する橋梁は限られており、流山橋をはじめとした周辺道路において慢性的な交通渋滞が生じていることから、渋滞緩和及び地域間の連携強化を目的に平成25年度から整備を進めている。</p>						
H25年度事業化	H17年度都市計画決定	H25年度用地着手	H30年度工事着手			
全体事業費	217億円		事業進捗率	約77%	供用済延長	— km
計画交通量	12,700台/日					
費用対効果 分析結果	B/C	総費用	(残事業)/(事業全体)	総便益	(残事業)/(事業全体)	基準年
	(事業全体) 2.5 (残事業) 9.9	53/214 億円 事業費：43/204 億円 維持管理費：9.9/9.9 億円		534/534 億円 走行時間短縮便益：436/436 億円 走行経費減少便益：92/92 億円 交通事故減少便益：5.9/5.9 億円		令和2年
感度分析の結果						
<p>(事業全体) 交通量：B/C=2.2~2.7(交通量±10%) 事業費：B/C=2.4~2.5(事業費±10%) 事業期間：B/C=2.4~2.6(事業期間±20%)</p> <p>(残事業) 交通量：B/C=8.9~10.9(交通量±10%) 事業費：B/C=9.2~10.7(事業費±10%) 事業期間：B/C=9.7~10.2(事業期間±20%)</p>						
事業の効果等						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域間の円滑な交通が確保されることにより物流の効率化が期待される。</li> <li>・ 両県都市間の連絡強化が図られ、災害時の経路が確保される。</li> <li>・ 流山橋及びJR三郷駅周辺の交通量軽減により、事故リスクを抑制できる。</li> </ul>						
関係する地方公共団体等の意見						
三郷市長等で構成される建設促進協議会からは「令和5年度早期の開通を確実に行うこと」と要望が行われるなど、地元からの早期整備に対する要望は非常に高い。						
事業評価監視委員会の意見						
事業継続を妥当と認める						
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等						
特になし						
事業の進捗状況、残事業の内容等						
用地取得率約100%、事業進捗率約77%						
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等						
引き続き、早期開通に向けて事業を進める。						
施設の構造や工法の変更等						
仮設工法等で経済比較を行い、新技術・新工法の積極的な活用により、着実なコスト削減を図る。						
対応方針						
事業継続						
対応方針決定の理由						
事業の必要性、重要性は変化なく、費用対効果の投資効果も確保されているため。						

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。  
※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。